



World Refugee Day Special issue 3, 2017

2017（平成 29）年第世界難民の日特別号・新使徒教会日本教区発行
〒 206-0014 東京都多摩市乞田 1320(本部) Tel. 042-374-0070
〒 799-2468 愛媛県松山市小川甲 110 番地 17 Tel. & Fax. 089-994-3556
編集者：ヴォルフガング・R・アーデ Tel 090-6923-0115
矢幡 賢治 E-mail: nac_matsuyama@ybb.ne.jp

（新使徒教会ホームページ nac.today 2017 年 6 月 20 日号より）

「命さえあれば」——世界難民の日に寄せて

「住まいやコンロのない家庭はありません。」アブさんはこう言います。彼は難民で、母国、文化、家族とは遠い外国で暮らしています。アブさんと似たような事情は、日常的に見られます。アブさんが望むものとは何でしょうか。どのような生活を望んでいるのでしょうか。

6月20日は世界難民の日です。こんにち、難民は「移民」とみなされます。難民も移民も違いはほとんどありません。移民であれ難民であれ、彼らは母国



に後ろ向きです。ですからアフリカ大陸にある難民キャンプがますます巨大化しています。テントや掘立小屋が50平方キロメートルにわたって立ち並

を追われて、暮らす場所を別の所に求めているのです。第一次世界大戦後、数万もの人々が母国を負われました。再び母国に戻れた人はごく僅かでした。2000年、国連総会において、6月20日を世界難民の日が制定され、2001年より発効されました。

グローバル・トレンドと題された国連難民高等弁務官事務所の報告によると、2015年に家を追われた人は、過去最大の6500万人以上に上っています。そのうち約半分が子供たちです。シリア、南スーダン、イラクで起きている戦争や、ナイジェリアやイエメンで起きている内紛や飢餓などによって、不幸にも家を離れざるを得ないのです。ところでほとんどの難民が行き着く先は、貧困国です。裕福な国はほんのわずかし受け入れません。難民の受け入れ

び、あたかも無秩序に広がる都市のようです。

家を追われるのは悪夢

「家を失うことは悪夢です」とアブさんは述べています。見知らぬ場所へ行くために、大切にしていたものや自分で築き上げてきたものをすべて手放さなければなりません。今まで暮らしていた家と見知らぬ所には大きな隔たりがあります。この二つを結ぶ道は長く、苦痛で、危険です。精神的な外傷を受けることも珍しくありません。アブさんは言います「命さえあれば、という状況です。」聖書には、巣から逃げる一羽の鳥のたとえ話があります「鳥が巣から飛び去るように／人もその置かれたところから移って行く」（箴 27：8）。

難民支援はキリスト者の義務

言うまでもなく、隣人を愛せよという戒めは難民支援にも当てはまります。イエス様も御自身が難民でした。お生まれになった時に、両親はエジプトに逃げなくてはなりません。イエス様は生涯にわたって迫害を受け、追われる身となり、拒否されてきました。使徒たちや初代キリスト者たちも同様でした。キリスト者になるということは時に、福音のために迫害を受けると同時に、迫害を受けている人たちを守る、ということでもあります。これを実行する最善の方法は、暴力をやめ、隣人を愛することです。これこそ——暴力を行使したり、人を排除したりするのではなく——より良い世界を創り出すための方法です。

友人も、見知らぬ人も、敵もすべて私たちの隣人です。このことをシュナイダー主使徒は礼拝の中でよく述べておられます。祈ったり話を聞いたりすることによる気持ちの面での助けと、一人ひとりにより現場での支援活動の、両方を主使徒は述べています。いくつかの教会では、結束した活動の例が見られます。

非常に多くの移民たちがいる

難民の地位に関する条約では、難民を「人種、宗教、国籍、政治的意見やまたは特定の社会集団に属するなどの理由で、自国にいると迫害を受けるかあるいは迫害を受ける恐れがあるために他国に逃れた人々」と規定しています（第1条）。そのような人々は非常にたくさんおられます。

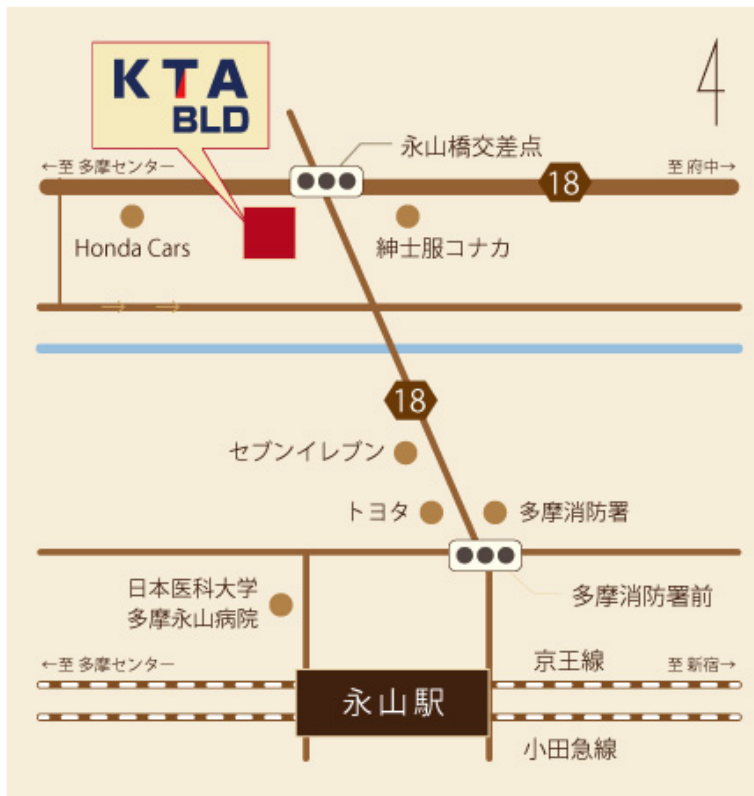
写真 フランコ ヴォルパート 文 ペーター ヨハニング

ヘーバイセン教区使徒司式による礼拝

日時 2017年7月30日(日) 午前11時より

場所 KTAビル

アクセス・交通案内



■電車をご利用の場合

京王相模原線「京王永山駅」徒歩5分
小田急多摩線「小田急永山駅」徒歩5分

■お車をご利用の場合

当ビル敷地内に時間貸駐車場あり
(14台)

■KTAビル

〒206-0014
東京都多摩市乞田1426番地
KTAビル6F (受付事務所5F)
☎ 0120-377-748
FAX. 042-375-0235

※当ビルの1Fにローソンがあります。